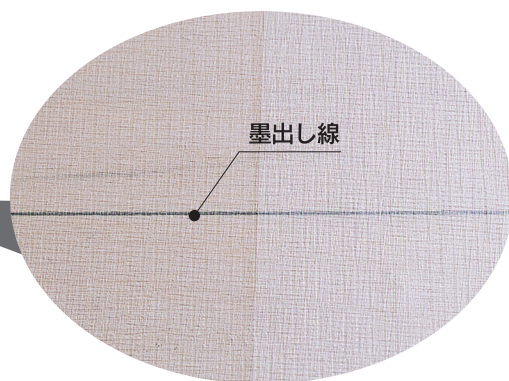


2×4(ツーバイフォー)工法や、床先行の根太なし工法の床下 **養生材**
張材を雨や汚れから守り、墨出し線もハッキリ見える半透明シート。

フクビ 2×4工法用

イージーコート DX30・DX50 材質 PE



伸びにくく強度のあるシートを採用！

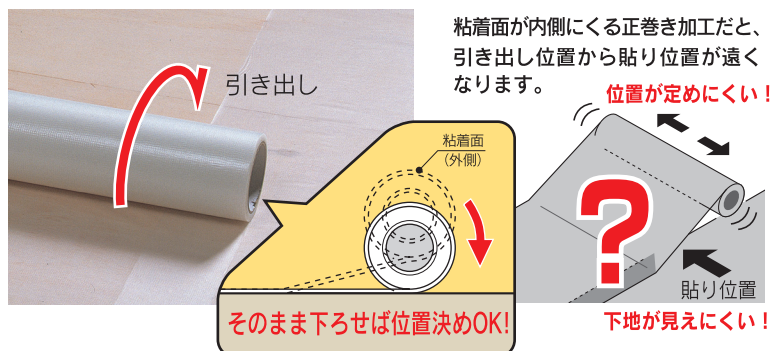
- 伸縮の少ない高強度のシートを採用していますので、引き出しが楽で、施工が簡単です。
- シートにシワが入りにくく、また空気も入りにくいので、確実に施工することができます。
- 気温変化によるシートの伸縮が小さいので、シートが床下地材から自然に剥がれるのを防ぐことができます。

床下地材にしっかり密着！

- シートの裏面に粘着剤が施してあり床下地材にしっかり密着するので、雨水の浸入や汚れを防ぐことができます。

逆巻き加工で、位置決め簡単！

- 粘着面が外側にくる逆巻き加工にしてあるので、シートの巻き出し位置決めが簡単です。



養生後も簡単。

- 養生後は、糊残りしにくく簡単に剥がせます。

墨出し線もハッキリ確認！

- 半透明シートなので、墨出し線もハッキリ見えます。またシートどうしの重ね合わせ部(100mm巾)も簡単に確認できます。

スリップしにくい表面凹凸。

- シートの表面は細かい凹凸になっているのでスリップしにくく、安心して作業ができます。

■規格

呼 称	規格 (巾×長さ)	コード	価 格
イージーコートDX30	1m×30m	ECDX30	¥19,300/巻
イージーコートDX50	1m×50m	ECDX50	¥29,200/巻

FUKUVI INFORMATION

2×4工法用床下張材養生シート

フクビ イージーコート DX30・DX50

養生材

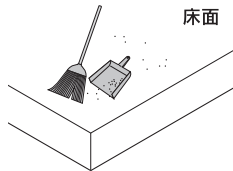
施工手順

手順 1 ●貼り付け床面の清掃

貼り付け面のゴミ、ホコリを取り除きます。

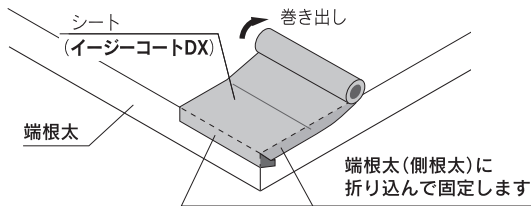
ポイント

- 貼り付けは下地が乾燥した状態で行ってください。
- 貼り付け面に釘などの突起がないことを確認してください。



手順 2 ●シートの貼り始め

シートの貼り始め部分とシートの端部は端根太(側根太)に固定します。

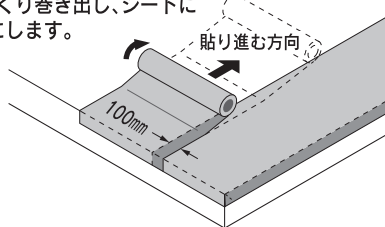


ポイント ●この時、まっすぐに貼り進めるように、位置を確認してください。

手順 3 ●シートの巻き出し

シートをまっすぐに巻き出し、重ね合わせは100mm程度を確保します。

また、シートはできるだけゆっくり巻き出し、シートに余計な張力がかからないようにします。

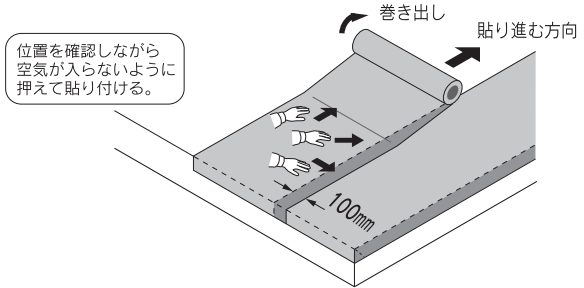


ポイント ●シワが入っていないこと、曲がりなどが無いことを確認してください。

手順 4 ●シートの貼り付け

位置を確認しながら、巻き出したシートの全面を手でしっかり押えながら貼り付けます。(手順3・手順4を繰り返して貼り進めます。)

貼り終わったら、モップなどでシート全面をしっかりと押えてください。



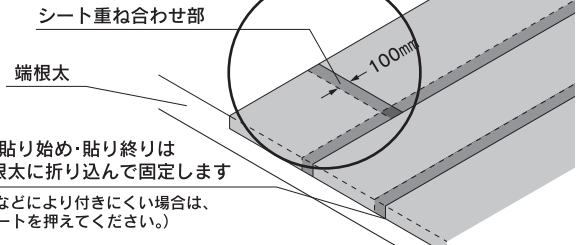
ポイント

- シートに張力がかかり、引っ張られた状態でないことを確認して(いったんシートの張力を緩めて)貼り付けます。
- 押さえつける際にシワが入ったり空気が入ったりしていないか確認してください。(シワ・フクレなどがあると、後ではがれてくる場合があります。)

手順 5 ●つなぎ目、貼り終り

シートをつなぐ場合は、100mm程度重ね合わせます。

貼り終りは、貼り始めと同様に端根太(側根太)に固定します。



シートの貼り始め・貼り終りは必ず、端根太に折り込んで固定します

(防虫処理などにより付きにくい場合は、平板でシートを押えてください。)

ポイント ●重ねた部分もしっかり押え、密着させてください。

注意

- イージーコートDXを現場で保管する場合は、水で濡れないようご注意ください。
- イージーコートDXは床下張材専用ですので、床下張材以外に使用しないでください。
- 気温が氷点下の場合、施工をしないでください。
- 撥水コート剤など、薬剤を塗布した合板にはイージーコートDXを使用できません。イージーコートDXが貼り付かないことがあります。貼り付け面に薬剤を塗布する場合はイージーコートDXを剥がした後に行ってください。
- 施工前に床面のゴミやホコリを取り除き、釘などの突起物がないことを確認してください。墨出しは必ずイージーコートDXを貼る前に行ってください。
- 施工は必ず貼り付け面が完全に乾いている時に行ってください。貼り付け面が乾いていない時の施工はイージーコートDXが付きにくくなります。施工前日に雨が降った場合や、施工中に雨が降ってきた場合には作業を中止し、貼り付け面が完全に乾いたことを確認してから作業をしてください。
- イージーコートDXはしっかりと合板の全面に圧着してください。合板への圧着が不足していると、シートが剥かれ雨水が浸入するおそれがあります。
- イージーコートDXに張力がかからないようにシート全面を手でしっかりと押さえながら、シワ・空気が入らないように貼り付けてください。シワや空気が入っていると後で剥がれることがあります。
- 貼り始め端部や貼り終わる端部および幅方向の両端部は、合板小口面から雨水が浸入しないように側面に長めに折り込んで固定してください。
- 柱や配管廻りでイージーコートDXをカットする場合は、切り口は強めの方で木目の凹凸

に沿うように密着させてください。雨で濡れやすい箇所はシートを重ねてください。配管などの突起部分には、立ち上がるように貼り付け、雨水を浸入させないでください。

- イージーコートDXどうしの重ね合わせは100mm程度を確保してください。環境条件(強風・冬季の霜など)により、重ね合わせ部が密着しにくい場合がありますが、その場合は養生テープを貼るなどして密着させてください。
- 貼り終わったらモップ等で全面をまんべんなくしっかりと押えてください。貼り付け面に防虫処理が施されている場合はイージーコートDXが付きにくいので、平板で端部を押えてください。
- イージーコートDXが破れた場合は必ず補修をおこなってください。
- イージーコートの表面に、降雪、霜、降雨後の凍結などが発生した場合は、表面が滑りやすくなるため作業を中止してください。表面状態の回復を確認した後、作業を行ってください。
- 製品に継ぎ目が入っている場合がありますが、機能上のご不便はありません。
- 貼り付け面が乾いていない状態で施工された場合や合板小口などに雨水が浸入した場合、合板にカビが生えたり、合板が乾燥する際に水染み跡が残ることがあります。
- 床仕上げ材の施工前には必ずイージーコートDXを剥がしてください。
- イージーコートDXは丁寧に剥がしてください。合板表面が剥がれたり、合板に粘着剤が残ることがあります。
- 合板の表面状態、貼り付け方や貼り付け後の状況によっては、イージーコートDXを丁寧に剥がしても、糊残りや合板の表面が剥がれる場合があります。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。価格に消費税は含まれていません。



フクビ化学工業株式会社

本社/福井市三十八社町 33-66 ☎(0776) 38-8013 〒918-8585
東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332

札幌 ☎(011)896-7500 盛岡 ☎(019)654-7511 仙台 ☎(022)287-3471
宇都宮 ☎(028)636-3521 北関東 ☎(048)661-0400 千葉 ☎(03)5742-6301
神奈川 ☎(045)470-1050 新潟 ☎(025)241-7832 北陸 ☎(0776)38-8010
静岡 ☎(054)288-3600 京都 ☎(075)662-2315 岡山 ☎(086)232-0601
広島 ☎(082)246-7211 福岡 ☎(092)471-5800 鹿児島 ☎(099)259-0220
沖縄 ☎090-7383-5030

2022年7月価格改定版

<https://www.fukuvi.co.jp>

PDF/A085 2022.8 ㊞